



大分NPOプラザ情報便り プラっと

大分NPOプラザ
大分市東春日ソフトパーク第2ソフィアビル4階
TEL:097-514-3040/FAX:097-514-3132
E-mail:oita-npo@oct-net.ne.jp

**おおいた
NPO
研究所**

大分NPOプラザの利用時間:毎週月曜～土曜
AM10:00～PM6:00(日曜・祝日は休館)

FREE!

今月の行事イベント

21日(土)14:00～ **簡単!**

**水に人に優しい“水たませっけん”づくり体験教室
NPO法人大分の海と川を守る会 主催**

参加料:1人300円(材料代として)

準備するもの:家庭で不用になったてんぷら油
(その他はこちらで準備します)



26日(木)14:00～16:00

NPO活き活きカフェ(情報交換交流会)

我々プラザや他のNPOとの交流を楽しみませんか?

午後2時から4時までプラザの交流サロンを開放します。
NPO自慢のお菓子やドリンク(ハーブティーなど)も用意。
自身のNPOのPRできるものもお持ちください。
NPOや企業・行政の方、大歓迎です。

※お申込みは**097-514-3040**まで(担当:山下、田邊)

Coming Soon!

NPO法人パワーウェブ日出 事業プレゼンテーション
大分県女性チャレンジ賞、NPOアクセシビリティ支援PG賞 受賞
皆さんも元気なNPOの取り組みを聞いてみませんか?

NPOビデオ上映会

**13日(金)、27日(金)
福祉ネットワーク特集**

※常時プラザの交流サロンで放映しています。その他、常時NPO相談、困境世代相談を行っております。皆さん、お気軽にお越しください。



チャレンジtheNPO(補助・助成金などの支援情報コーナー)

TOTO水環境基金 **～創りだそう!水と暮らしの新しい文化～**
水と暮らしの関係を見直し、再生することをめざした創造的な取り組みに助成します。

◆応募期間:2008年5月24日～6月27日

◆対象(1)内容

- ・地域の水と暮らしの新しい文化の実現に向けた実践活動
- ・地域の水と暮らしの関係についての調査研究活動

(2)地域 日本国内およびアジア

◆助成期間:2008年10月1日～2009年9月30日までの1年間

◆助成金額と件数:約1,500万円、10件程度

応募方法や詳細は、下記のサイトからダウンロードすることができます。

<http://www.toto.co.jp/company/mizukikin/oubo.htm>

または、問合わせ先 TOTO株式会社総務部TOTO水環境基金係

(担当:浜田、村上) 電話**093-951-2052**まで。

もしくは“おんぼ”トピックスで

プラザ情報コーナー

フレキな対応のセミナールーム紹介



4、5月でかなりの団体・法人の方々がセミナールームを利用していただきました。また今後も、研修や打合せ・会議などにご利用ください。(無料:要予約) よろしくお願ひします。

◆主な利用団体

シニアネット大分、大分県デザイン協会、おおいたサポステ
とよくに成年後見支援センター、大分県防災活動支援センター
大分県ウォーキング協会、障害者UP大分プロジェクト、ほか

4、5月認証NPO法人紹介

平成20年4月28日 特定非営利活動法人 福祉コミュニティKOUZAKI
(大分市:環境保全、他)

平成20年5月22日 特定非営利活動法人 なかま (大分市:高齢者福祉、他)

平成20年5月22日 特定非営利活動法人 由布院アートストック
(由布市:文化・芸術、他)

平成20年5月26日 特定非営利活動法人 エール (佐伯市:障害者福祉)
(おんぼ・県庁ホームページより)

認証おめでとうございます

協働コーディネーターコラム



「協働」一語辞典をめくると、「同じ目的のために、協力して働くこと」と書いてある。‘NPOと行政の協働’がもてはやされて久しいが、果たしてNPOと行政が同じ目的を持つこと自体、あり得るのだろうか。世間一般でなく、特定の対象者に向けてサービスを提供するNPOが増えている現状と、表向き、不特定多数に対し公平でなければならぬとする行政とは、擦り合うところが少ないのではないか。それなのに、「協働」を最近よく口にするのはなぜだろう。NPOのことをあまり知らない行政職員も多いと感じるし、NPO側も「協働」といいながら(運営維持のため)下請け体質になっていませんか?関係者の皆様、「協働」の意味を今一度考え直してみませんか。プラザでぜひ意見交換しましょう(RA)